

NPO法人CRファクトリー 2023年度事業計画書

1. 2023年度の事業方針

■財務基盤の立て直しを行う

・2年連続で約300万円の赤字になったことで、財務基盤が危うい状態にあります。

今年度はまずは財務基盤の立て直しを行い、黒字化することを目指します。

具体的には、オフィスの契約変更・有給スタッフには報酬の削減にご協力いただき、収入に合わせて最低限の支出に抑えるようにしました。

・2022年度末に実施したクラウドファンディングで、みなさんに応援してもらった

「コロナ禍で落ち込む市民活動を再起動！コミュニティを学ぶ「塾」と「診断」を全国に！」を推し進めます。“小さくても始める”ことを後押しできるように、「みんなで市民活動・コミュニティ活動を再起動」の旗振り役を務めていきます。

<https://camp-fire.jp/projects/view/648357>

・ロジックモデルに基づき、普及（CRファクトリーの認知）から育成（コミュニティ塾・コミュニティマネジメント実践ゼミ（旧eコミュニティ塾））へ。さらに、育成から「つよあたリーダー」「つよあた団体」を増やす。そのために以下に尽力します。

①塾を全国各地に多く届けること

②プログラムのクオリティを高める・揃えること

2. 事業別計画

(1) 人々が居心地良くイキイキと活動するための組織基盤づくりを支援する事業

■オンラインセミナー・イベント

数値目標：100名（10回）	売上目標：200,000円
----------------	---------------

事業方針	昨年度に引き続き、様々なオンラインセミナー・イベントを企画・実施し、全国の多くの人にコミュニティマネジメントの学びを提供することを目指します。
------	---

■コミュニティ塾（旧コミュニティ塾）

数値目標：16名	売上目標：528,000円
事業方針	リアル開催を再開していきます。

■コミュニティマネジメント実践ゼミ（eコミュニティ塾）

数値目標：8名	売上目標：176,000円
事業方針	コミュニティマネジメント実践ゼミ（旧eコミュニティ塾）については完全オンラインを前提として実施します。

■コミュニティキャピタル診断

数値目標：20団体	売上目標：110,000円
事業方針	21年度に診断をシステム化してリリースしましたが、想定していたよりも申込みが奮わないため、事業としては縮小させました。

(2) 中間支援組織等と共に組織基盤づくりを支援するパートナーシップ事業

下記のような全国の様々な中間支援組織やNPOとパートナーシップを結び、「地域のコミュニティの担い手の育成」や「深まる孤立を解消するつながりづくり」等を推進していきます。

- NPO法人まつどNPO協議会
- 認定NPO法人こまちぷらす
- NPO法人長野県NPOセンター
- NPO法人佐賀県CSO推進機構
- 一般社団法人鎌ヶ谷マネジメントラボ
- NPO法人おっちラボ
- NPO法人はたらくらす

(3) 全国に「強くあたたかい組織」を溢れさせるための普及育成事業

■セミナー

数値目標：25件	売上目標：1,000,000円
事業方針	コロナが落ち着き、リアル開催が増えて来ました。全国の中間支援組織に情報提供を行いながら、広く普及を行います。

■インストラクター養成

数値目標：0名	売上目標：0円
事業方針	昨年度4名の新インストラクターが誕生しました。 需要に対して十分な供給ができる状態のため、今年度はインストラクターの募集・養成は行いません。

■書籍

数値目標：150冊	売上目標： 300,000円
事業方針	引き続き積極的に販売・展開します。

(4) 地域に元気な団体と個人を増やすために自治体と連携して地域づくりを支援するアウトリーチ事業

■中央区

数値目標：100名（6回）	売上目標：880,000円
事業方針	「地域コミュニティの担い手養成塾」として、協働事業提案から始まり9回目の実施となります。5回の連続講座、修了生のフォローアップ、活動事例のレポート化、自治会向け特別講座等を行います。

■大田区

数値目標：50名（10回）	売上目標：340,500円
事業方針	2021年度から継続して「区民活動コーディネータ養成講座」「団体自立支援・中間支援機能強化業務」を依頼いただいています。どちらも連続講座を中心に実施していきます。

■中野区ためまっぷプロジェクト

数値目標：-	売上目標：5,970,000円
事業方針	「ためまっぷ」というデジタル掲示板を普及させていくためのプロジェクトです。CRファクトリーは、中野区の団体・中間支援に向けてためまっぷの説明会のほか、コミュニティ塾・ギャザリング・中間支援組織向け研修などを実施し、強くあたたかい組織の在り方を伝えていきます。

(5) 「強くあたたかい組織」つくるためのノウハウ研究・開発、「つながりとコミュニティの重要性」についての研究・エビデンスづくりを行う調査・研究事業

■事例・ノウハウ研究

コミュニティキャピタル診断の高得点団体へのインタビューを通じて、「強くあたたかい組織・コミュニティ」づくりのノウハウ研究を進めます。

■コミュニティキャピタル研究会（上智大学）

引き続きコミュニティキャピタル診断を活用した研究を行いながら、オープンでアカデミックなコミュニティ研究を推進していきます。